

要望事項 (優先順位 2)

岩倉北小学校体育館の整備について

要 旨**【現状】**

当該体育館は学童急増時（昭和40年代）に建設され、築40年を超えており、旧型講堂タイプです。災害時には岩倉北学区の避難所に指定されています。昨年度、天井ボードの撤去（安全性確保のため）、照明のLED化工事が完了しています。

【問題点】

- (1) 旧型講堂のため、他の市立小学校に比べて狭く、また、便所や器具収納庫、更衣室が備わっていない。
- (2) 身体障害者が使用するためのバリアフリー機能が（トイレを含め）ほとんど備わっていない。
- (3) 日常の体育授業において、管内全体を使用するバスケやバレー等を行う際、体育器具等が運動スペースに置かれているため、非常に危険な状況である。
- (4) 卒業式等の学校行事や、地域文化祭等の地域行事の際、体育器具を外に出して使用することがある。雨ざらしの場合があり、器具の傷みが早い。
- (5) P T A、体育振興会等地域諸団体が使用する際、トイレや更衣室がないことは、夜間または休日などに地域住民が使用する場合を考えると、施設として不適格である。
- (6) 災害時の避難場所に指定されているにもかかわらず、市や区役所から推奨される活動に耐え得る施設とは言い難い。

【要望事項】

上記を踏まえ、早急に問題解決に向けた措置をお願いします。具体的には、下記を要望いたします。

- (1) 体育館に併設する形で、体育器具等を収納できる倉庫、更衣室、トイレ等の備わった施設の設置をお願いします。
- (2) 体育館内の安全点検、安全確保も重ねてをお願いします。
- (3) 現体育館のバリアフリー機能の充実をお願いします。

回 答**(教育委員会)**

京都市では、校舎・体育館等の躯体耐震化にいち早く取り組み、平成23年度までに対策を完了しておりますが、非構造部材の安全対策をはじめ、災害時の避難所施設としての機能強化などをすべき状況にあります。こうした中、全ての市立学校・幼稚園の校舎・体育館について、年に一度の専門家点検のほか、月一回の学校安全の日、さらには日常的な学校教職員による点検を実施しており、危険の度合いに応じて適宜対応・改善しております。さらに、岩倉北小学校においては、体育館の吊天井撤去と照明のLED化や雨排水改良工事、北校舎の快適トイレ化、南北校舎の外壁・雨漏り工事など、大規模な工事を集中的に実施したところであります。

しかしながら、倉庫、更衣室、トイレ等の新築については、財政的なことはもとより、児童の安全で有効な活動場所を確保する必要があることに加え、既存建物についても関係法令に基づいた一斉整理が必要となるなど、克服すべき課題が多岐にわたる

こともあり、改築の際に併せて検討すべき課題と考えております。

子どもたちの教育環境の充実とともに、防災機能の拠点として重要なことは認識しており、財政状況の非常に厳しい中ではありますが、体育館のバリアフリー機能の充実も含めて、引き続き、学校とも十分な協議・検討を進めてまいりますので、御理解いただきますようお願いいたします。